

教科の重点 【 算数・数学 】 科

計算の意味を理解し、計算力を伸ばす指導の在り方				
	【指導の重点】	【主となる単元】	【計算の意味を理解し、計算力を伸ばす活動】	
中3	平方根について理解する。 2次方程式について理解し、用いることができるようにする。	平方根 2次方程式	平方根の大きさや大小関係、計算処理のきまりを理解する。 因数分解について理解する。 解の公式について理解する。	平方根の四則計算に習熟する。 2次方程式の計算に習熟する。
中2	単項式、多項式の計算について理解し、用いることができるようにする。 連立方程式について理解し、用いることができるようにする。	式の計算 連立方程式	分配法則を使って、かっこをはずし、同類項をまとめることを理解する。 加減法、代入法を使った解き方を理解する。	単項式、多項式の混じった計算に習熟する。 連立方程式の計算に習熟する。
中1	正負の数について理解し、用いることができるようにする。 文字式の表し方のきまりを理解し、用いることができるようにする。	正負の数 文字と式	数直線上で、正の数、負の数の大小関係と、計算の仕組みについて理解する。 同類項のまとめ方と、分配法則を使って、かっこをはずすことを理解する。	正負の数の混じった四則計算について習熟する。 文字式の計算に習熟する。
小6	分数の乗法及び除法の意味について理解し、用いることができるようにする。	分数のかけ算わり算	分数の除法は乗法の逆として「割合」を求める場合と「基準にする大きさ」を求める場合があることを理解する。 $P = A \div B$ $B = A \div P$	小数及び分数の四則計算について習熟する。
小5	小数の乗法及び除法や分数の加法及び減法の意味について理解し、用いることができるようにする。	小数のかけ算わり算の筆算 異分母分数のたし算ひき算 分数のかけ算わり算	整数や小数の乗法は、B「基準にする大きさ」P「割合」 A「割合に当たる大きさ」とするとき $B \times P = A$ であることを理解する。	小数の四則計算について習熟する。 除法が用いられる場合の問題づくりをする。 (基準にする大きさ、割合、割合に当たる大きさ)
小4	整数の除法についての理解を深め、用いることができるようにする。 概数について理解し、目的に応じて用いることができるようにする。	わり算の筆算 小数のたし算ひき算の筆算 小数のかけ算わり算の筆算 分数のたし算ひき算	概数を用いると大きさがとらえやすくなることや、物事の判断や処理が容易になること、見通しを立てやすくなることなどのよさを理解する。	整数の四則計算及び除法の筆算に十分習熟する。 除法が用いられる場合の問題づくりをする。(もとにする量、比べる量、倍) 概数を用いて四則計算の結果を見積もる。

小3	<p>乗法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。</p> <p>除法についての意味を理解し、用いることができるようにする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> わり算 3けたのたし算ひき算 かけ算の筆算 小数のたし算ひき算 分数のたし算ひき算 </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">↑</div>	<p>除法はある数量がもう一方の数量のいくつ分であるかを求める場合と、ある量を等分したときにできる一つ分の大きさを求める場合に用いられる演算であることを理解する。</p>	<p>乗法九九を一回用いて求める除法に十分習熟する。除法が用いられる場合の問題づくりをする。 (包含除、等分除)</p> <p>小数や分数を図や数直線上に表し、整数との大きさを比べる。</p>
小2	<p>加法及び減法を用いる能力を伸ばす。</p> <p>乗法についての意味を理解し、用いることができるようにする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> たしざんの筆算 ひきざんの筆算 かけ算 </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">↑</div>	<p>乗法は一つ分大きさが決まっているときに、そのいくつ分かにあたる大きさを求めるときに用いられる演算であることを理解する。</p>	<p>乗法九九の暗唱について十分に習熟する。乗法が用いられる場合の問題づくりをする。 (1つ分×いくつ分=全体の数)</p>
小1	<p>加法及び減法の意味について理解し、用いることができるようにする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> たしざん ひきざん </div>	<p>加法は二つの集合を合わせた個数を求める演算であり、減法は一つの集合を二つに分けたときの一方の集合の個数を求める演算であることを理解する。</p>	<p>繰り上がりや繰り下がりのある加法や減法に十分習熟する。</p> <p>加法や減法が用いられる場合(増加、合併、求差、求残等)の問題づくりをする。</p>